

消費税増税の実施中止を求める署名

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

[請願主旨]

消費税率を8%に引き上げるといふ2014年4月が迫っています。2015年10月には10%に引き上げる計画です。消費税の大増税はあまりに無謀です。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために経済が悪化する——深刻なデフレが日本経済の大問題になっています。消費税の大増税は、消費をさらに冷え込ませ、デフレを一段と進行させ、地域経済はもちろん、国の財政をさらなる危機に陥れます。いまでさえ大変な暮らしが成り立たなくなり、商売も立ち行かなくなることは明らかです。被災者・被災地に深刻な打撃を与えます。

いま日本に必要なのは、内需を拡大することです。そのためにも、消費税増税を中止すること、リストラをやめて賃上げを行うこと、中小企業・農漁業者の営業をまもること、医療や年金などの社会保障を充実することが求められます。社会保障の拡充、デフレ脱却と財政危機打開のためには、富裕層や大企業など負担能力のあるところに力相応の社会的責任をはたしてもらい、国民の所得を増やして経済を立て直すなど、消費税に頼らない「別の道」をすすむべきです。

以上の趣旨にたつて、次のことを求めます。

[請願事項]

消費税増税の実施を中止すること

氏名	住所

日本共産党

【お願い】 この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

折り目

アベノミクス

正体は「5本の毒矢」

賃上げなく、物価あがる

日用品値上げが暮らしを直撃し始めています。4、5月には電気、ガスの値上げも。安倍内閣の経済政策=「アベノミクス」による円安の影響です。まだ序の口。「アベノミクス」の「3本の矢」と、国民には隠している「2本の矢」—消費税増税と社会保障切り捨て—「5本の毒矢」で暮らしは大打撃。それでも「賃上げの矢」はありません。

- 1 無制限の金融緩和
- 2 危機招く財政出動
- 3 規制緩和で大企業中心の成長戦略
- 隠し矢1 消費税大増税
- 隠し矢2 社会保障改悪

あれもこれも値上げ

- 輸入小麦の政府売り渡し価格
4月から平均9.7%値上げ
- 配合飼料 5%程度の値上げ
- 家庭用食用油 4月から1キロ当たり30円程度の値上げ
- トイレットペーパー・ティッシュペーパー 4月1日出荷分から10~15%の値上げ
- ガソリン(1リットル) 昨秋から10円程度値上げ
- 電気・ガス 4月、5月に連続いっせいで値上げ



「アベノミクス」って?

安倍晋三首相の姓と、英語で経済学を意味する「エコノミクス」を組み合わせた造語。「3本の矢」(左)からなると説明されています。

賃上げ、安定雇用を増やすことこそ

日本共産党

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年4月号外 No.3

F540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を公表しました。